

		※家庭教育診断テスト実施	
		<ul style="list-style-type: none"> ○暴力をふるうことについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・祖父； 口やかましく学校に行けという。 ・食事の時、自分のおかげをよこすが、きたない感じがしてとてもいやだ。 ・日中何もしないで、ゴロ寝ばかりしている。 ・弟； 母に一番かわいがられている。 ・自分はからだが弱く野球ができなかったが弟は自分よりうまくて憎らしい。 ・命令しても言うことをきかない。 ・母； 大げさに騒ぐから暴力はあまりふるわない。 ・登校拒否の本を買ってきて読んでは、その感想をきかせるのが頭にくる。 ・妹； 一番言うことをきく 	<ul style="list-style-type: none"> ○暴力をふるわれた祖父、弟の気持ちを、ふるわれた者の立場で代弁させてみる。 <ul style="list-style-type: none"> ・自分に不都合なことに対しでは拒否的な態度をとる。 ○本人が持っている父親像をきいてみる。 <ul style="list-style-type: none"> ・悪いイメージきりもてない父について確認し、暴力をふるっていた父親の行動と自分の行動を対比させてみる。 ○一日の生活のリズムを話し合い。自分の力で改善できる時間帯や、過ごし方について考えさせる。 ○継続的に続けていける運動はないかどうかについて話し合う。
(5)	本人		
(7)			